

20XX年のNINJAの砦へようこそ!!

「KYOTO NINJA FESTIVAL(京都 忍者フェスティバル)」

テーマパーク初! 5Gによるロボット遠隔操作など最先端技術が映画村に集結!

文化芸術や先端技術の力を活用し、京都の魅力を国内外に発信することを目的として、「京都忍者フェスティバル」を開催します。

海外でも人気のアイテム「忍者」をメインテーマに、WITH/POSTコロナ時代を見据えて、テーマパーク初となるローカル5Gを用いたロボット遠隔操作、AR、3Dアニメーションから絵付け体験まで、地元・京都企業の先端技術や伝統技術も採り入れた様々な体験プログラムを用意します。

ぜひ、広報及び取材にご協力いただけますと幸いです。

テーマ：20xx年のNINJAの砦へようこそ

戦国の世で、忍術や傀儡(くぐつ)など、特殊な技を持ち合わせていた忍者が、もし現代に生きていたとすれば、どのようなことに取り組んだか…。

いつもは影に徹する忍(しのび)達が、この期間は表舞台に飛び出し、秘伝の技をご披露します。

1. 日時・場所

○日時: 2021年3月13日(土)・14日(日) 10時~17時

○会場: 東映太秦映画村(京都市右京区太秦東蜂岡町10)



2. 内容

- <体験> ①ロボ馬「NINJA ロテム」: 遠隔操縦(5G)/騎乗操縦で「江戸の町」の障害物を潜り抜ける!
②超未来シューティングロボット「NINJA」: 遠隔操縦で移動しながら標的めがけて連弾発射!
③「お宝」を奪え! 非接触操作アーム・ロボ「GOEMON」: ジェスチャーでロボットを遠隔操縦!
④「スマホでAR(拡張現実)体験」: ARで忍者を登場させてユニーク写真・動画を撮ろう!

<展示> ⑤武将ロボット「KIYOMORI」 ⑥SAMURAI×最先端動作「3D殺陣動作アニメーション」上映

<アーツ&クラフツ> ⑦京提灯・和ろうそく・京銘竹の製作実演、和ろうそく絵付け体験

<オンライン・トーク> ⑧春日太一(映画史・時代劇研究者): 忍者映画やMade in Kyotoの時代劇の魅力紹介

3. 主催

時代劇フェスティバル実行委員会

((株)東映京都スタジオ、京都府、東映(株)京都撮影所、大学共同利用機関法人人間文化研究機構
国際日本文化研究センター、(株)ディレクターズ・ユニブ)

公式日本語HP: <https://www.toei-eigamura.com/ninja-fes/>

【本プレスリリース、取材に関する問い合わせ】

(株)東映京都スタジオ(東映太秦映画村) 企画制作部 橋本、洲崎 TEL:075-864-7710

E-mail: s_hashimoto@toei-eigamura.co.jp tet_suzaki@toei-eigamura.co.jp

京都府ものづくり振興課 足利、丸山 TEL:075-414-4846